

# 神戸市感染症発生動向調査週報 … 第34週 (令和6年8月19日～令和6年8月25日)

2024/08/28作成

神戸市感染症情報センター

インフルエンザ・新型コロナウイルス (設置定点数:48/報告定点数:48 … 東灘区: 6 灘区: 3 中央区: 3 兵庫区: 3 北区: 8 長田区: 3 須磨区: 6 垂水区: 8 西区: 8)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳以上
インフルエンザ	↑	0	0	3	0	0	1	1	1	3	9	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	3	0	0	2	0	0	0	0
新型コロナウイルス(COVID-19)	↑	8	9	12	16	42	16	20	49	44	216	6	7	12	8	8	3	2	5	2	0	1	15	7	22	25	26	18	20	16	13

小児科 (設置定点数:31/報告定点数:31 … 東灘区: 4 灘区: 2 中央区: 2 兵庫区: 2 北区: 5 長田区: 2 須磨区: 4 垂水区: 5 西区: 5)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳以上	
R Sウイルス感染症	↓	0	2	1	0	2	0	1	3	1	10	1	5	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	→	1	1	0	0	3	0	1	3	3	12	0	2	2	2	2	1	0	2	0	0	1	0	0	0	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	0	1	6	3	16	0	4	5	8	43	0	0	1	6	2	2	6	9	4	1	4	5	1	2	
感染性胃腸炎	↑	7	2	7	19	71	12	8	6	3	135	2	7	19	9	12	14	9	16	12	5	5	13	3	9	
水痘	→	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
手足口病	↑	13	2	5	5	19	2	9	14	21	90	0	10	26	13	10	8	9	3	2	5	0	4	0	0	
伝染性紅斑	↑	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
突発性発しん	↑	3	0	1	1	0	0	0	0	1	6	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	↑	1	0	0	0	1	0	1	2	3	8	0	0	3	1	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	
流行性耳下腺炎	↓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

眼科 (設置定点数:10/報告定点数:10 … 東灘区: 1 灘区: 1 中央区: 1 兵庫区: 1 北区: 1 長田区: 1 須磨区: 1 垂水区: 1 西区: 2)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳以上
急性出血性結膜炎	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	↑	4	0	1	1	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	2	1

インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報(※A型およびB型とは、重感染、混合感染患者の数)

※前週比とは定点あたりの報告数を比較し、今週の定点あたりの報告数の増減をあらわしたものです。

A型	B型	A型およびB型 ※
7	0	0

<基幹定点(設置定点数3)からの報告>  
 ○インフルエンザによる入院1例  
 ○新型コロナウイルス感染症による入院26例

定点医療機関からの新型コロナウイルス感染症患者報告数は先週122人(2.54/定点)から今週216人(4.50/定点)対先週比1.77倍。手足口病は先週76人(2.45/定点)から今週90人(2.90/定点)対先週比1.18倍と、依然、警報レベル終息基準値(2/定点)を上回っている状況が続いています。医療機関の休診の影響もまだ続いており、今後感染者が増加する可能性があります。基幹定点からのマイコプラズマ肺炎患者報告数も多い状況が続いており、全国も同様です。いずれの感染症も、感染した人のせきのしぶき(飛沫)を吸い込んだり(飛沫感染)、接触したりすること(接触感染)により感染します。夏休みが終了し、集団生活も始まる時期になりますので、引き続き、体調不良の場合は外出を控え、マスクの適切な着用、手洗い、換気などの感染対策を十分に行いましょう。参考:厚生労働省ホームページ「マイコプラズマ肺炎」

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/mycoplasma.html>

<定点医療機関からの情報> 東灘区 ○マイコプラズマ感染症12例: 6歳男2例女2例, 7歳男, 8歳女, 9歳男1例女2例, 10歳女, 12歳女, 14歳女 / 中央区 ○マイコプラズマ感染症1例: 10歳男 / 北区 ○カンピロバクター腸炎1例: 9歳女 / 垂水区 ○マイコプラズマ肺炎5例: 11か月女, 10-14歳男3例女1例 ○マイコプラズマ感染症8例/ 西区 ○マイコプラズマ気管支炎2例: 4歳, 6歳

<基幹定点(設置定点数3)からの報告> ○無菌性髄膜炎1例: 5-9歳1例 ○マイコプラズマ肺炎4例: 5-9歳4例

全数報告 報告詳細(2024/8/19～2024/8/25)

No	性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病名	病型	診断方法(検査方法)	症状	推定感染原因	備考
1	女	40代	2024/8/16	2024/8/17	2024/8/20	腸管出血性大腸菌感染症	O157VT1VT2	分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌におけるペロ毒素の確認(便)	腹痛、水溶性下痢、血便、発熱	経口感染	・生レバーを喫食
2	男	70代	2024/8/17	2024/8/18	2024/8/19	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	G群	分離・同定による病原体の検出(血液)	ショック・肝不全・腎不全・急性呼吸窮迫症候群・DIC・軟部組織炎	不明	・海外渡航歴あり
3	男	80歳以上	2024/8/15	2024/8/15	2024/8/20	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	A群	分離・同定による病原体の検出(壊死軟部組織)	ショック・腎不全・左前腕末梢の壊死	創傷感染(左手背挫傷)	
4	女	70代	2024/8/18	2024/8/20	2024/8/20	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	A群	分離・同定による病原体の検出(創部浸出液)	ショック・DIC・軟部組織炎	創傷感染(拇趾創傷)	
5	男	20代	—	2024/8/19	2024/8/19	梅毒	無症状病原体保有者	抗体検査による血清抗体の検出	なし	不明	・性風俗産業の従事歴:不明、利用歴:不明 ・HIV感染症合併:有
6	女	20代	2024/8/16	2024/8/20	2024/8/20	梅毒	早期顕症梅毒Ⅰ期	抗体検査による血清抗体の検出	硬性下疳(性器)	異性間性的接触	・性風俗産業の従事歴:無、利用歴:無 ・HIV感染症合併:不明
7	男	40代	—	2024/8/6	2024/8/20	梅毒	無症状病原体保有者	抗体検査による血清抗体の検出	なし	異性間性的接触	・性風俗産業の従事歴:無、利用歴:有 ・HIV感染症合併:不明
8	男	50代	不明	2024/8/1	2024/8/22	梅毒	早期顕症梅毒Ⅰ期	抗体検査による血清抗体の検出	初期硬結(性器)	異性間性的接触	・性風俗産業の従事歴:無、利用歴:有 ・HIV感染症合併:不明
9	男	30代	2024/7/21	2024/8/20	2024/8/23	梅毒	早期顕症梅毒Ⅱ期	抗体検査による血清抗体の検出	丘疹性梅毒疹	同性間性的接触	・性風俗産業の従事歴:無、利用歴:無 ・HIV感染症合併:有
10	男	70代	2024/8/16	2024/8/22	2024/8/22	百日咳	—	核酸増幅法による病原体遺伝子の検出(鼻腔スワブ)	持続する咳、呼吸苦	不明	・百日せき含有ワクチン接種歴:不明

2024年度第34週の結核届出患者数は0人(うち潜在性結核感染症0人)です。

病原体検出状況 - 集計データ(病原体分離・検出情報)・・・ 第34週 (令和6年8月19日～令和6年8月25日)

病原体	検体	届出区	性別	年齢	検体採取日	発熱温度	診断名	備考
肺炎球菌	分離株	中央区	男	5～9歳	2024/08/05	-	侵襲性肺炎球菌感染症	血清型7C/(7B/40)
エコーウイルス11型	咽頭ぬぐい液	中央区	男	0～4歳	2024/08/09	39.1	無菌性髄膜炎	-